

平成 24 年度「地域づくり型生涯学習」に関する市町村調査 ≪ 取りまとめ結果 ≫（平成 25 年 1 月 人づくり文化課実施）

1. 目的 「岐阜県生涯学習振興指針～「地域づくり型生涯学習」の推進による地域の「絆」とコミュニティの再構築～」(H24.3月)策定後の市町村における「地域づくり型生涯学習」の推進状況を把握する。
2. 対象 県内 42 市町村（回答率 100%）
3. 時期 平成 25 年 1 月 17 日～平成 25 年 2 月 22 日

A 生涯学習の推進体制の整備について

- 1 生涯学習振興計画等の有無（教育全般に関する基本計画・振興計画等を除く）

あ る（42.9%）	な い（57.1%）
18 市町	24 市町村

◇生涯学習振興計画等の名称

市町村名	振興計画等の名称	主な内容
岐阜市	第 2 次岐阜市生涯学習基本計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代的課題を中心にした学習機会、学習情報の充実 ・ 生涯学習の成果が生かされる環境づくり ・ 「生涯学習によるまちづくり」を進めるための施設の体系化
羽島市	羽島市生涯学習都市づくり 5 年計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民のニーズに応じた主体的に学習できる環境の整備 ・ 知識・技術・経験及び学んだことが生かせる環境整備 ・ 学習資源のネットワーク化及び推進体制の整備
各務原市	各務原市生涯学習推進計画	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習による地域力の向上・都市文化力の底上げ ・ 市民一人一人の生涯学習を通じた学習の支援 ・ 実践・行動する生涯学習の取り組みの支援
笠松町	笠松町生涯学習のまちづくり推進構想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯学習のまちづくりの推進テーマ ・ 生涯学習のまちづくりをしていくための重点 ・ 生涯学習のまちづくりの推進組織
垂井町	生き生きライフ推進構想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で充実した生き甲斐ある人生を送るために、生涯を通じて学び続け、そのふれあいによって共に支え合える地域づくり
神戸町	神戸町社会教育計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 19 年度に作成した「神戸町第 4 次総合計画」を上位計画とする社会教育分野の計画
輪之内町	社会教育計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯学習・家庭教育・文化振興・スポーツ振興・人権同和教育について
安八町	社会教育計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町社会教育の方針と重点 ・ 社会教育予算や施設について ・ 生涯学習開催一覧等

大野町	大野町生涯学習のまちづくり推進計画	・基本構想 基本計画
池田町	池田町社会教育計画	・社会教育・文化振興・スポーツ振興の方針と重点施策 ・平成23年度社会教育・文化振興・スポーツ振興の方針と重点施策
関市	関市生涯学習まちづくり計画	「生涯学習まちづくりのめざすもの」 ・市民が、いつでも、どこでも学びやすい、そして、学習成果が評価され、その成果を適切に活かすことのできる ことのできる生涯学習社会の構築。さらに、市民主導のまちづくりにつなげていく。 ・基本的な取り組み 1 学習機会への提供 2 学習成果の発表・評価の場の提供 3 学習成果を活かす支援 4 まちづくりに活かす支援
美濃市	美濃市生涯学習マスタープラン	・美濃市における生涯学習の推進について、基本理念を定め、それに向かっての実践、取り組みなどの方法について、具体的に記載する。
美濃加茂市	美濃加茂市・坂祝町生涯学習推進基本計画	・美濃加茂市・坂祝町の両市町を計画区域とした、生涯学習推進における基本構想及び基本計画を定めたもの。
坂祝町	美濃加茂市・坂祝町生涯学習推進基本計画	・両市町の総合計画との整合性を保ち、長期的・総合的な見地から、住民の多様な学習を支援するための生涯学習に関する施策を推進することを目的とした計画
御嵩町	21世紀御嵩町教育・夢プラン	・御嵩町教育がめざす人づくり ・社会教育、家庭教育の役割 ・社会教育として、生涯学習・文化振興・スポーツ振興の重点事項と事業内容を記載
瑞浪市	瑞浪市生涯学習推進計画	・ライフステージに対応した生涯学習の推進 ・まちづくり活動による生涯学習の展開・支援 ・市民による文化芸術活動の進行 ・文化財の保護・伝統文化の継承 他
恵那市	恵那市三学のまち推進計画	郷土の先人佐藤一斎の「三学戒」を計画の理念とし、 1. 読書のすすめ、2. 求めて学ぶ、3. 学んで生かすの3本柱の下、読書推進、文化・スポーツ、まちづくり活動等の施策を計画に盛り込む。
高山市	高山市生涯学習振興計画	ライフステージに応じた生涯学習の推進

2 地域住民や関係団体の代表者などで構成する生涯学習審議会等の組織の有無
(社会教育委員の会は除く)

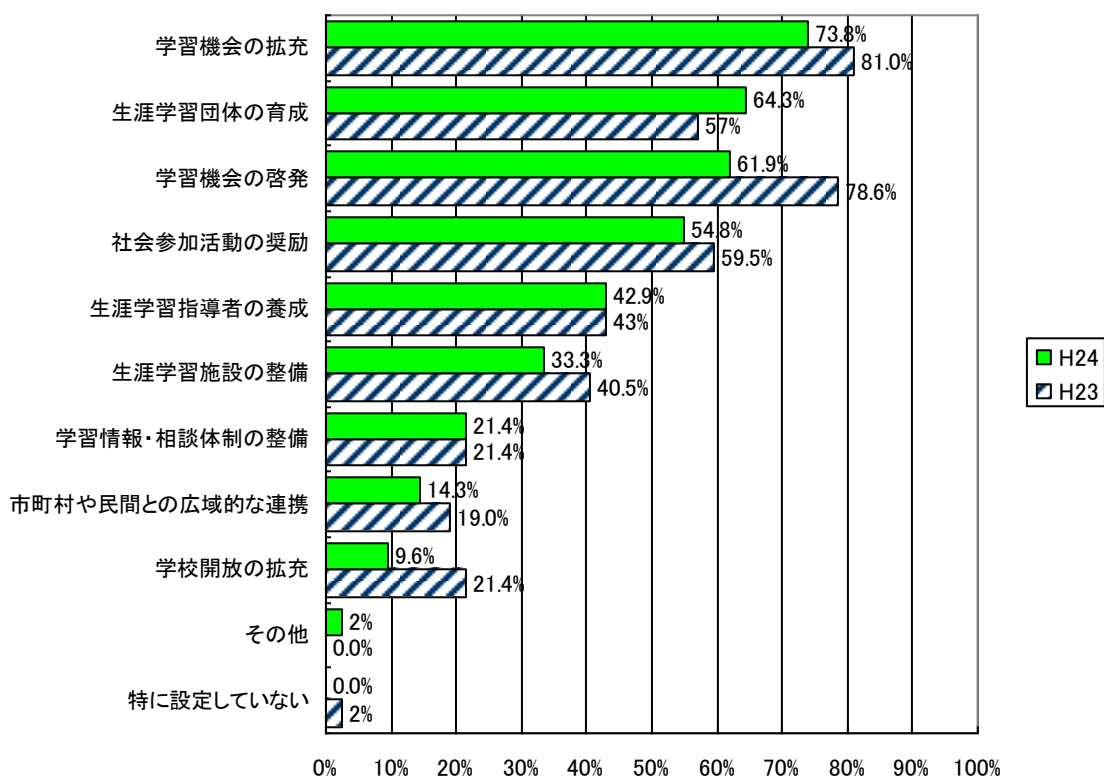
あ る (6 4 . 3 %)	な い (3 5 . 7 %)
2 7 市 町	1 5 市 町 村

市町村名	組織の名称
岐阜市	岐阜市民生涯学習推進協議会
羽島市	羽島市生涯学習都市推進会議
各務原市	生涯学習推進協議会
山県市	生涯学習リーダーの会
本巣市	文化財保護審議会、本巣市民文化ホール運営協議会、しんせいほんの森運営協議会
笠松町	生涯学習推進本部、生涯学習推進会議
海津市	家庭教育推進協議会、公民館運営協議会
養老町	「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」町民会議運営委員会
関ヶ原町	歴史講座推進委員会
神戸町	公民館運営審議会
安八町	公民館運営審議会
大野町	大野町生涯学習推進協議会
池田町	公民館運営審議会
関市	公民館運営審議会
美濃市	美濃市生涯学習推進協議会
郡上市	郡上学構築懇談会
美濃加茂市	美濃加茂市生涯学習審議会
可児市	公民館運営審議会
川辺町	公民館運営審議会
七宗町	七宗町生涯学習推進協議会
白川町	公民館運営審議会
御嵩町	公民館運営審議会
多治見市	公民館活性化委員会
瑞浪市	瑞浪市生涯学習推進委員会
恵那市	市民三学運動推進委員会
高山市	生涯学習施設運営審議会、地区社会教育運営委員会
飛騨市	飛騨市生涯学習推進会議

B 生涯学習の推進について

3 生涯学習を推進する上での重点

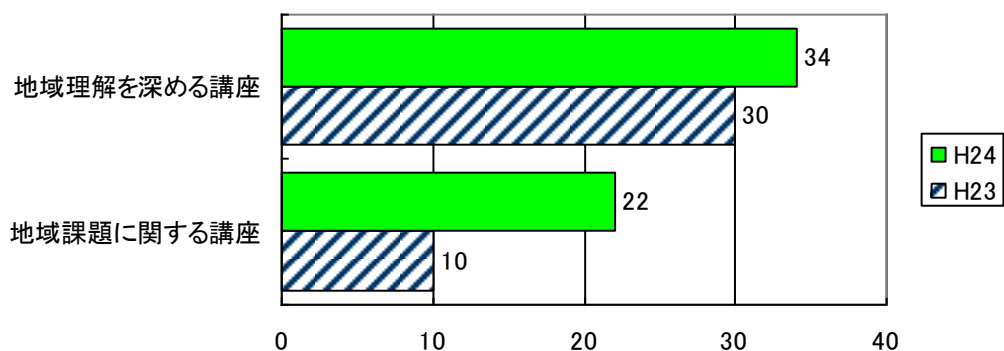
生涯学習を推進する上での重点



・生涯学習推進上の重点として、「学習意識の啓発」「学習機会の拡充」、「生涯学習団体の育成」、「社会参加活動の奨励」が上位を占めている。

4 「地域理解を深める講座（ふるさと講座や地域学講座）」や「地域課題に関する講座（高齢化、少子化、環境など）」の開催状況

「地域理解」や「地域課題」に関する講座の開講状況（市町村数）



○「地域理解を深める講座」は34市町村で延べ102講座

<講座例>

伝統野菜の魅力、ぶらり歴史探訪、歴史探訪と健康づくり、ふるさと発見工房、しめ縄づくり、古文書入門、平成の円空彫り、はじめての浴衣着付講座、ふるさとクッキング、「子ども歌舞伎教室」等

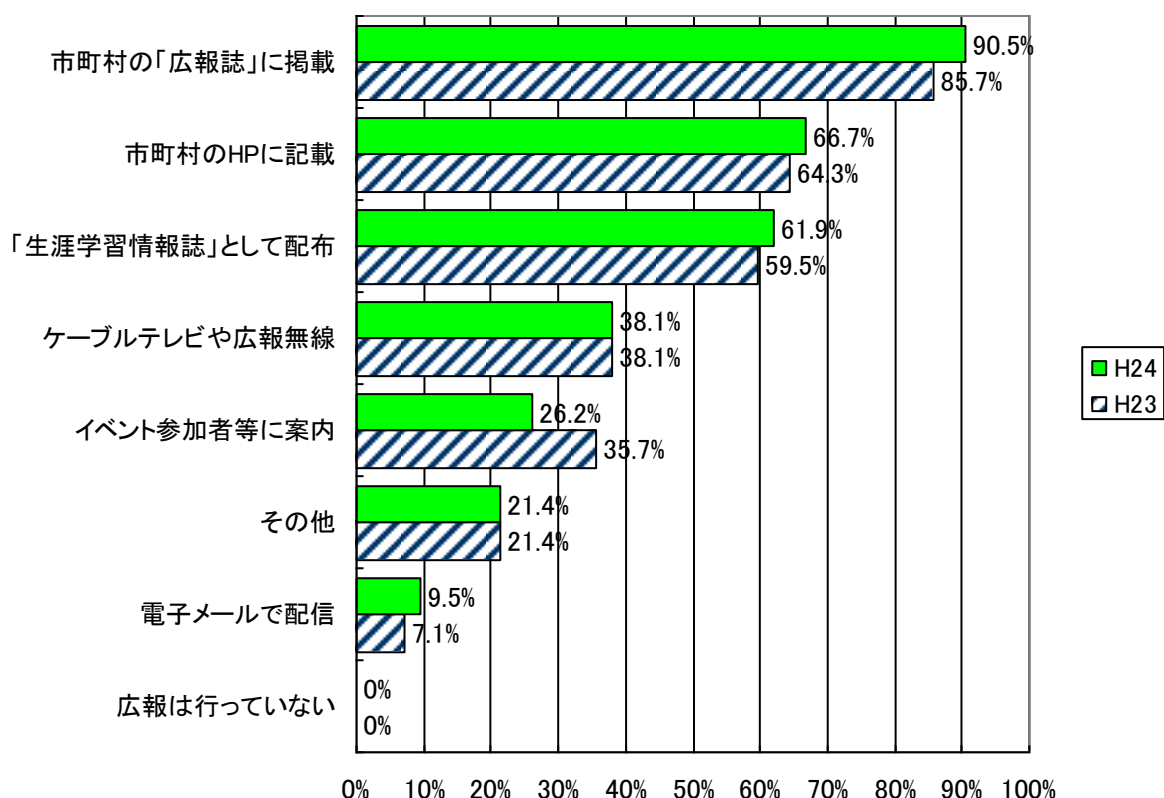
○「地域課題に関する講座」は22市町村で延べ54講座

<講座例>

災害ボランティア養成講座、安全なまちづくり、認知症サポーター養成講座、男女共同参画講座、里山体験教室、非常食づくり体験教室、夏休み親子市政見学バスツアー、子育て支援ボランティア講座、防災講座（出前講座）「学びによる地域づくり活動」実践講座（県の長期型人材養成事業と共催）

5 生涯学習の講座やイベントの広報手段について

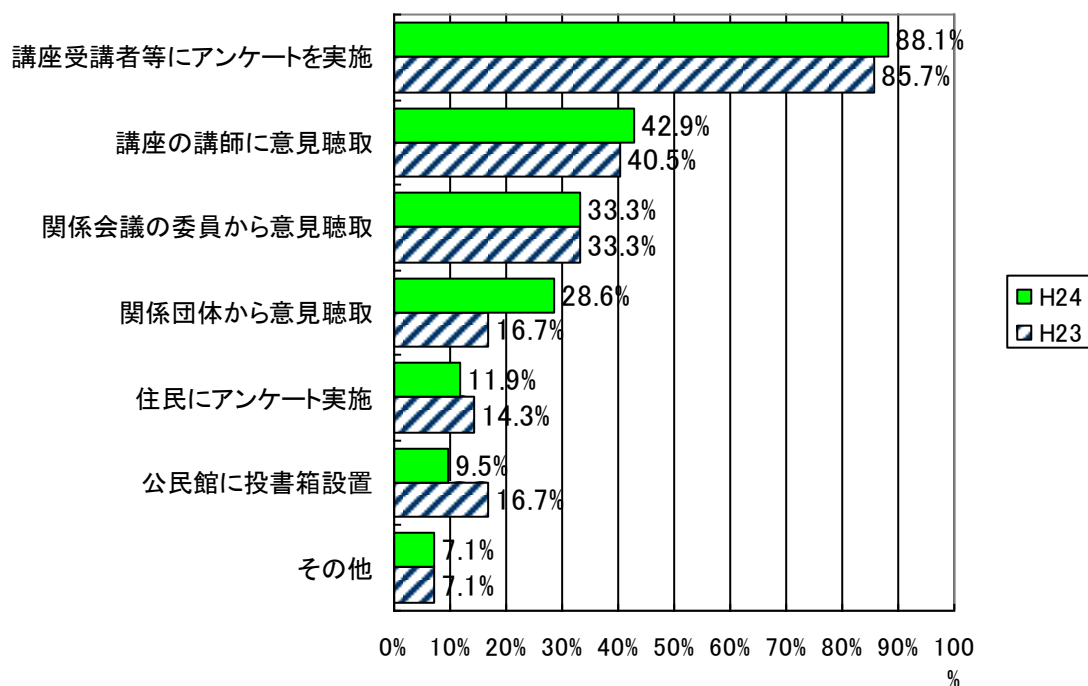
生涯学習の講座やイベントの広報手段について



・広報手段は、「市町村の広報誌」「生涯学習情報誌」「市町村HP」が過半数を占める。

6 生涯学習関連事業を進めるうえでの住民ニーズの把握

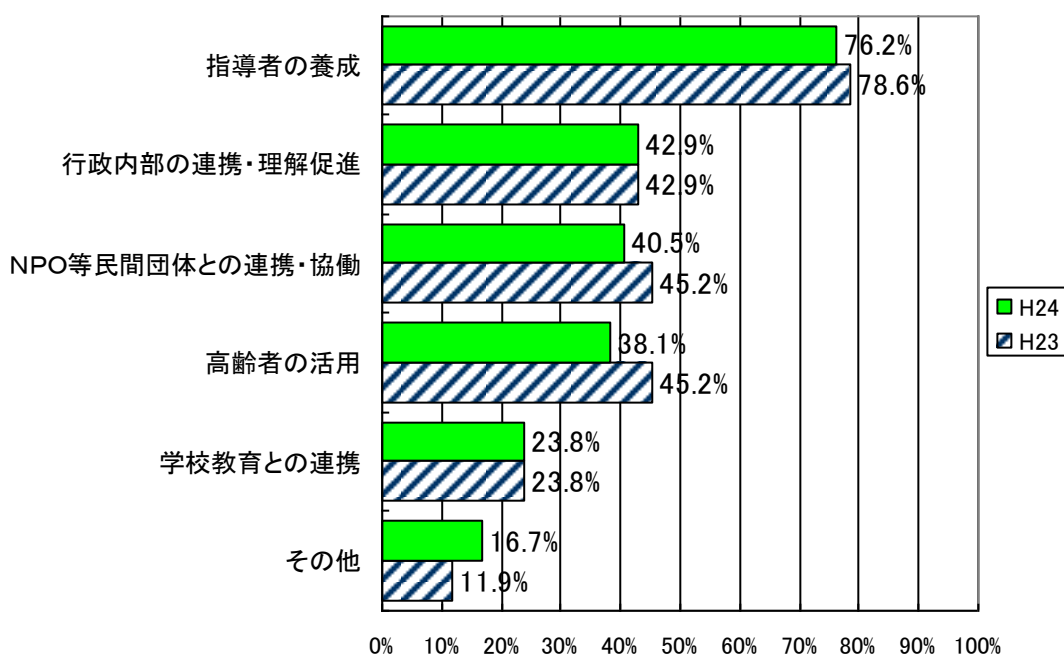
住民ニーズの把握手段



・住民ニーズの把握は、受講者へのアンケートや関係者からの意見聴取が主となっている。

7 生涯学習推進上の課題

市町村における生涯学習推進上の課題

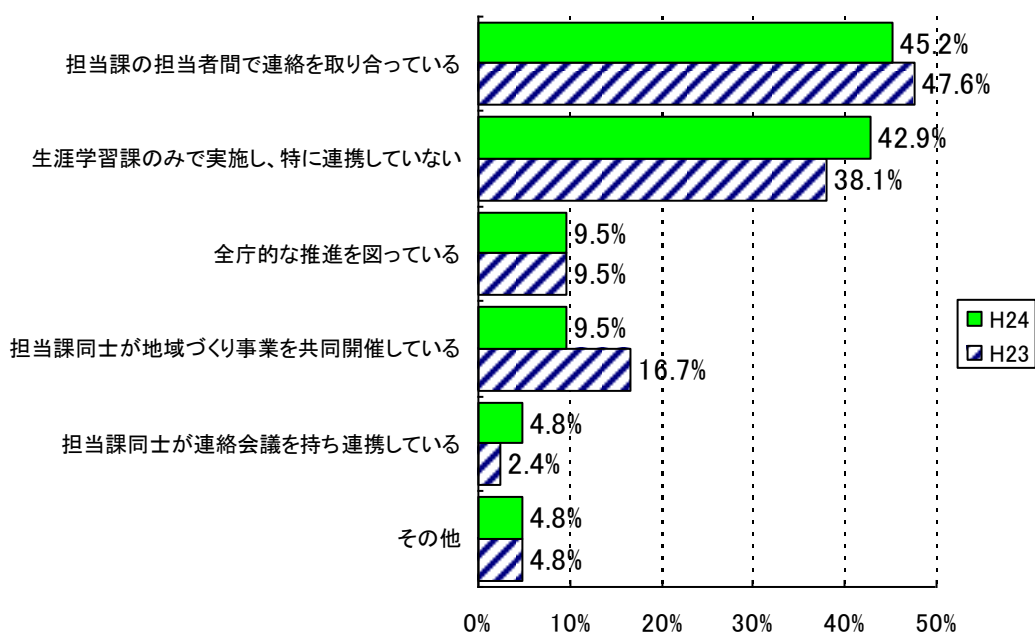


- ・指導者の養成や行政内部の連携・理解促進に加え、関係団体との連携・協働に関する課題がある。
- 「カ その他」として、「人材不足」、「交通の便の悪さ」、「参加意欲が低い」などがあげられている。

C 「地域づくり型生涯学習」の推進について

8 庁内担当課（生涯学習担当課と他の生涯学習関係課（まちづくり担当課））との連携状況

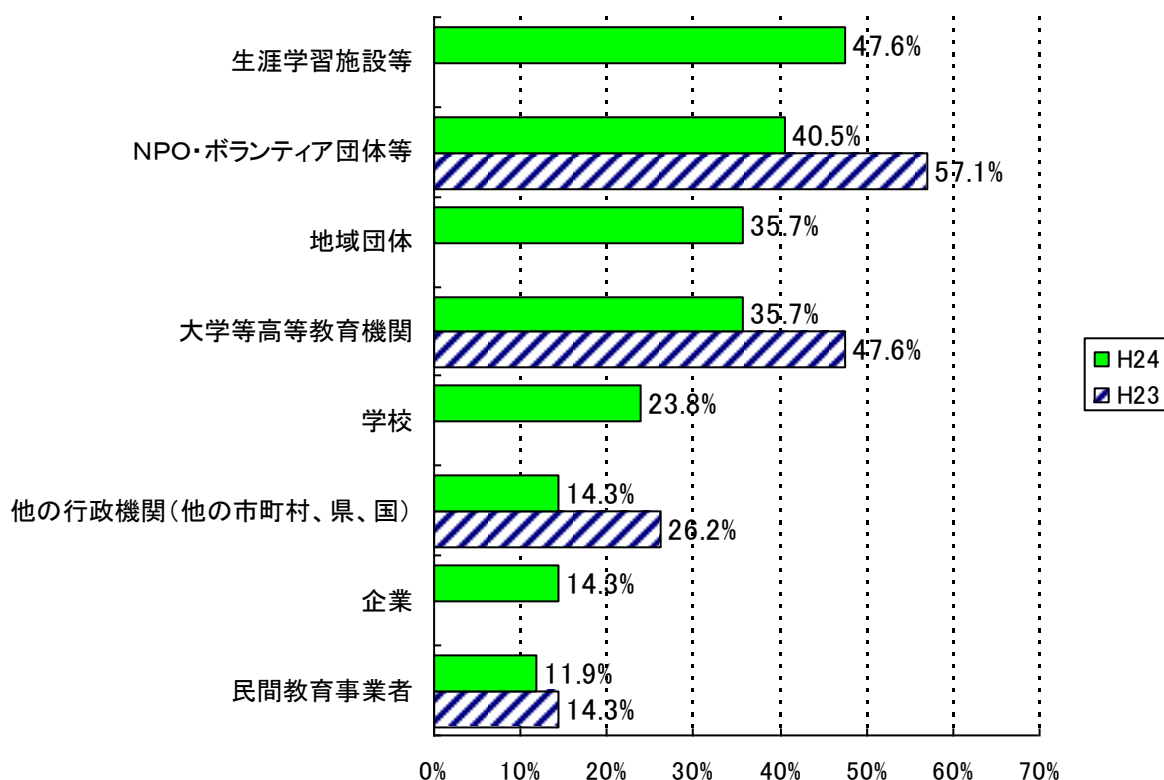
市町村における庁内担当課間の連携について



- ・総合的な行政として、全庁的な取り組みをしているのは、4市町。
- ・関係課と連絡会議を実施しているのは、2市。
- ・担当者同士が連絡を取り合っているのは、19市町。
- ・関係課と地域づくり事業を共同開催しているのは4市町。

9 生涯学習関係機関・団体との連携状況について

市町村における関係機関・団体との連携状況



連携先	連携内容
①地域団体（自治会・女性の会・子ども会・老人クラブなど）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報の協力 ・ 各種講座の指導 ・ 生涯学習推進会議の設置
②NPO・ボランティア団体等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の委託、協働実施 ・ 事業運営の協力 ・ 講師の派遣
③民間教育事業者（カルチャーセンターなど）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師の派遣 ・ 講座の委託 ・ 事業運営の協力
④企業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携講座の実施 ・ 講師の招聘
⑤学校（幼稚園、小・中学校、高校、特別支援学校など）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師の派遣 ・ 広報の協力 ・ 講座の実施
⑥大学等高等教育機関	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の企画・運営に関する指導・助言 ・ 講師・指導者の派遣 ・ 連携講座の実施
⑦生涯学習施設等（公民館、コミュニティセンター、図書館など）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯学習情報の広報協力 ・ 講座の実施

⑧他の行政機関（他の市町村、県、国）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報交換 ・ 講師の招聘 ・ 講座の実施依頼
--------------------	--

- ・ 「①地域団体」、「②NPO・ボランティア団体等」、「⑥大学等高等教育機関」、「⑦生涯学習施設等」との連携は多くの市町村で図られている。

10 「地域づくり型生涯学習」の推進を意識した取組の必要性

必要である（95.2%）	
40市町村	必要でない（4.8%） 2市町村

- ・ 市町村の「地域づくり型生涯学習」に関する理解は高く、推進の必要性も認識も高い。

◇必要性を感じない市町村の理由

- ・ 生涯学習の成果を社会貢献に繋げるという観点では非常に意義深いものと捉えているが、直接的に地域づくり型を意識した講座を設定するといった事には必ずしもこだわらず、講座であれば全ての講座は地域づくり型生涯学習に繋がるものと考えているから。
- ・ 現段階では、生涯学習計画を立てていないため必要性を感じないが、今後具体的に計画等を立てる段階には必要になると考えるから。

11 「地域づくり型生涯学習」の推進を意識した取組の実施状況

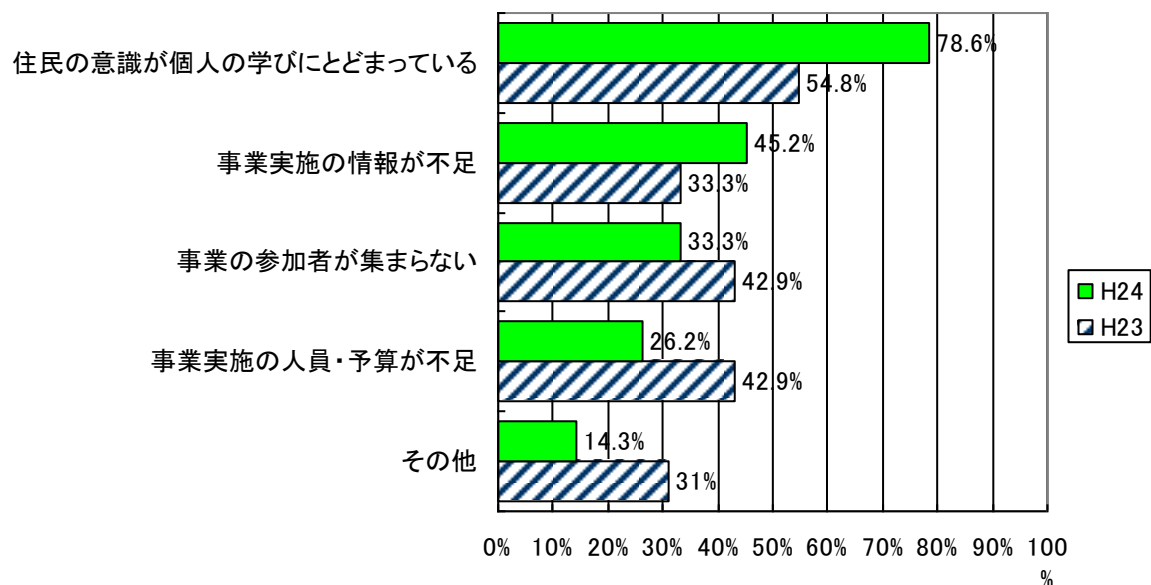
実施した（71.4%）	実施なし（28.6%）
30市町村	12市町村

【実施事例】

- ・ 公募した市民講師が企画運営する連続の生涯学習講座。
- ・ 「生涯学習指導者養成講座」を開催し、人材の育成を図った。
- ・ 県の短期型人材育成事業に参加した。
- ・ 生涯学習アドバイザーの定例会を定期的で開催した。
- ・ 家庭教育を地域住民でサポートしていく目的で、家庭教育支援に結びつく各種講座（NPOボランティア団体主催）を家庭教育支援事業の一環として行った。

1 2 「地域づくり型生涯学習」を進める上での問題点や課題

「地域づくり型生涯学習」を進める上での問題点や課題

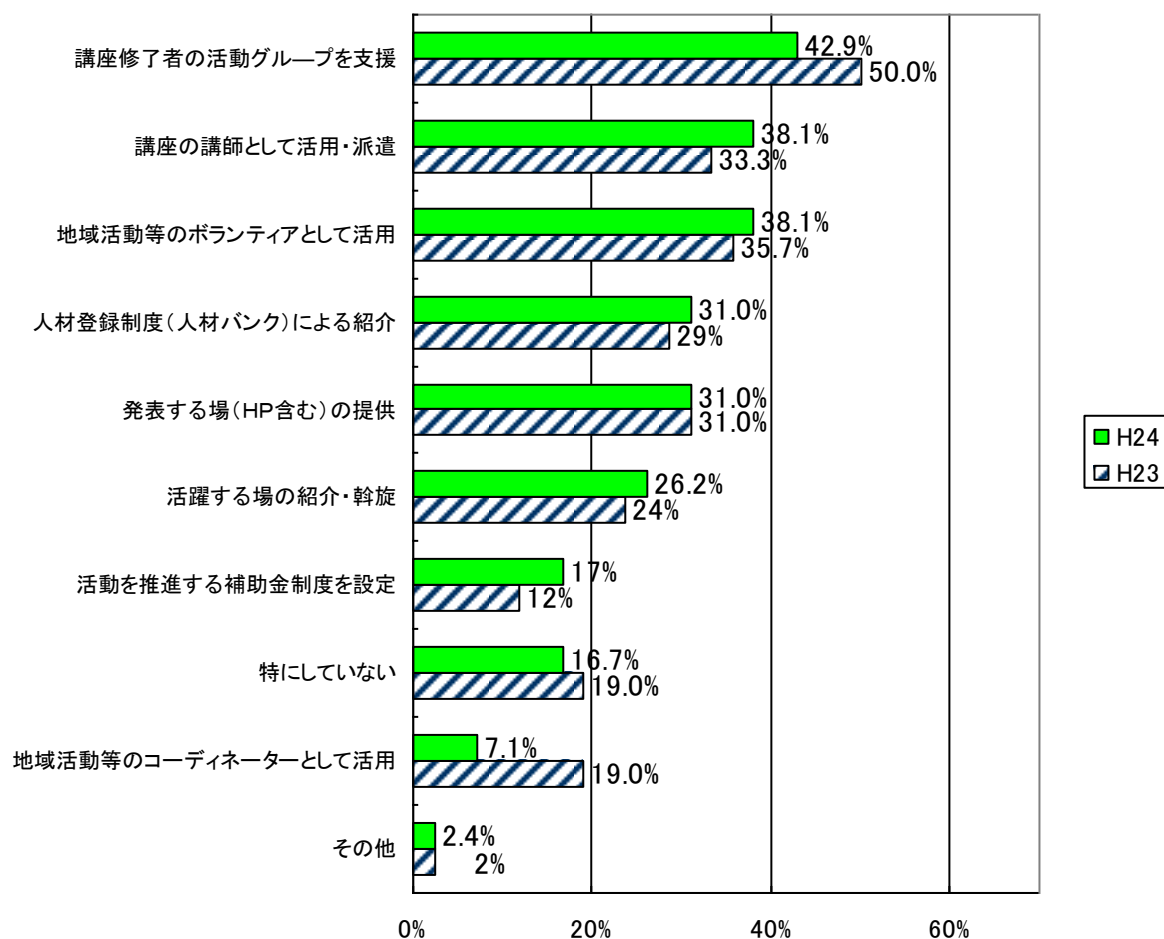


・主に「個人の学びにとどまっている」ことや、「事業実施の情報が不足している」ことを事業を推進する上での問題点・課題としてあげている。

D 人材の育成・活用について

1 3 生涯学習講座の修了者に対する取組（フォローアップ）

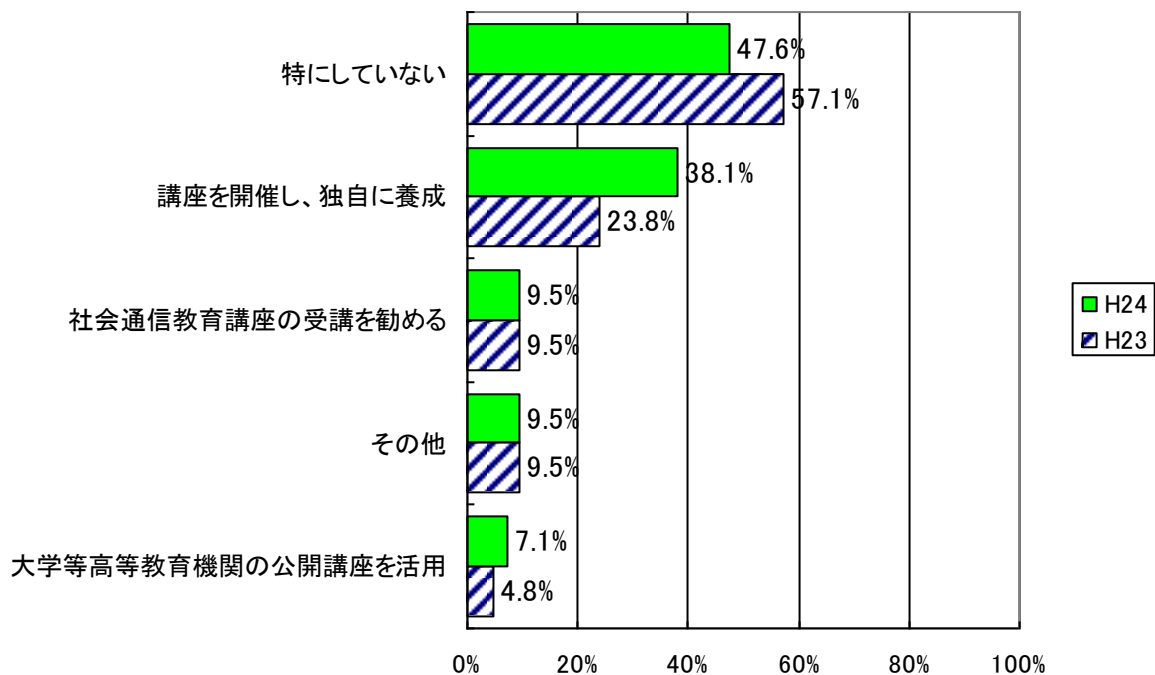
生涯学習講座修了者に対するフォローアップ



・フォローアップは35の市町村で実施している。内容は、講座修了者が結成した活動グループの支援が最も多い。

1 4 生涯学習を推進する人材の育成について

生涯学習を推進する人材育成の取組

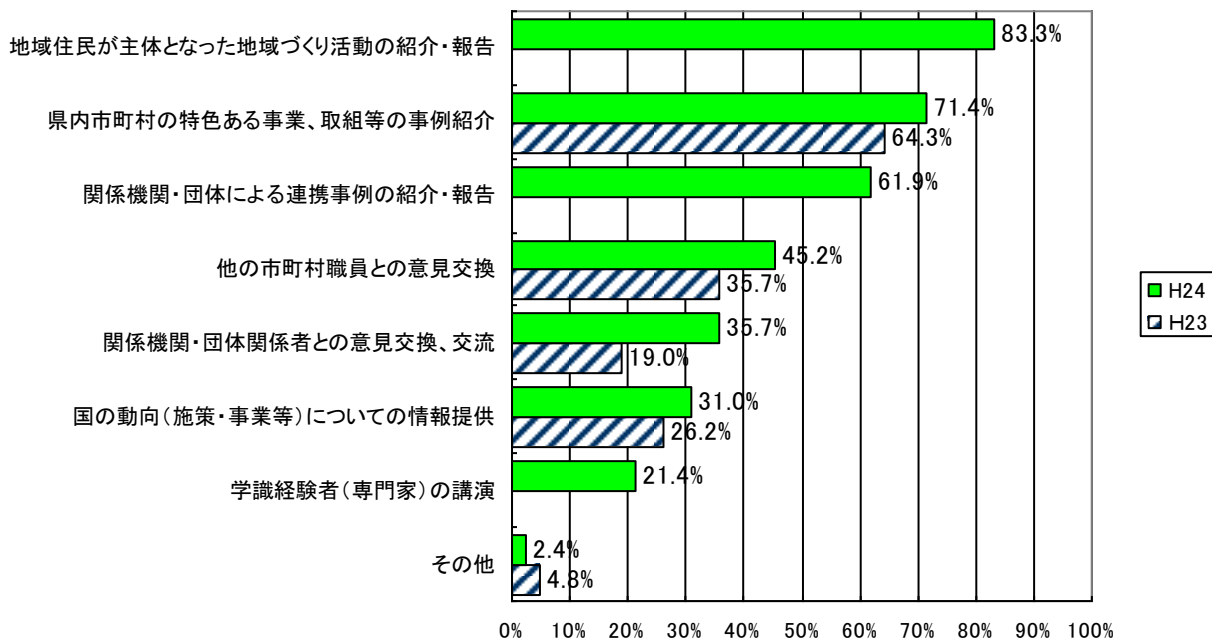


- ・ 講座を開催し、独自に養成を図る市町村が多い。
- ・ 半数近くの市町村が、生涯学習を推進する人材の養成を特に行っていない。

E 「生涯学習総合推進会議」について

1 5 生涯学習総合推進会議で望むこと

生涯学習総合推進会議で望むこと



・総合推進会議では、「地域住民が主体となった地域づくり活動の紹介・報告」、「県内市町村の特色ある事業、取組等の事例紹介」、「関係機関・団体による連携事例の紹介・報告」の実施が望まれている。

F その他

1 6 生涯学習全般に対する意見・要望

○スポーツ関係以外の生涯学習事業が低下している。豊かに生活するためにも活性化する必要がある。

○地区公民館を拠点として「地区まちづくり協議会」を設立した。従来の公民館事業の取り組みをベースとして、住民主体の地域づくりに向け歩み出した。

○生涯学習は幅が広すぎて、雲をつかむような感じであるので、事例紹介等、ぜひ積極的な情報提供をお願いしたい。

○生涯学習施設の老朽化が進んでおり、改修に当たっての方針決定が課題となっている。

○ソフト面の支援のほか、ハード面(生涯学習の活動拠点である公民館等)の改修、修繕に対する支援があるとよい。

○当市では、旧町村ごとに地域の社会基盤に大きな違いがあり、首長部局による市民活動の推進は非常に難しい状況にあり、教育委員会部局が、地域の実情にあわせて学校との連携を進めながら、子どもを中心とした社会教育行政を進めていくことが地域づくり型生涯学習の推進につながるのではないかと考えている。